

2026年7月27日

浜松市中央区舘山寺町 1891

遠鉄観光開発株式会社

各位

ホテルコンコルド浜松

朝食ビュッフェの食品ロス削減と地域貢献を両立する取り組み 従業員向け弁当販売の収益を浜松こども基金へ寄付

遠鉄観光開発株式会社（本社：浜松市中央区舘山寺町、代表取締役社長：森下忠康）は、当社が経営するホテルコンコルド浜松において、朝食ビュッフェ営業終了後にビュッフェ台に残った料理の一部を従業員向け昼食弁当として活用する取り組みを行っております。この度その販売収益を、浜松こども基金（代表：山田大記）を通じて、こども食堂をはじめ、こどもを取り巻く課題の解決支援に充てる取り組みを開始します。

ホテルの朝食ビュッフェでは、これまでも食品ロス削減に努めてまいりましたが、ビュッフェ台に提供した料理の一部については再活用が難しく、廃棄せざるを得ない状況がありました。こうした課題に対し、衛生管理や保管方法、喫食時間等のルールを定めたうえで、社内向けに昼食弁当として、1食あたり300円で販売する仕組みを整備いたしました。

この従業員の協力による弁当の収益については、食品ロスの「削減」だけにとどめず「活用」へつなげたい、と考える中で、浜松こども基金が提唱する、多くの人が関わることができる「応援商品」開発の呼びかけに賛同し、今回の収益の寄付先といたしました。

本取り組みにより、従業員は手頃な価格で昼食利用ができるとともに、月間平均約30kgの食品ロス削減と、「浜松こども基金応援弁当」として地域貢献の両立に日常的に参加することができます。

弁当販売は2026年1月よりすでに開始をしており、6月までの販売数501食、収益15万300円を初回分として寄付いたします。今後も半期ごとに浜松こども基金へ寄付を行ってまいります。

記

■寄付贈呈式

日 時：2026年7月31日（金） 11:00 ～

場 所：ホテルコンコルド浜松1F ビュッフェレストラン シャンゼリゼ

出席者： 浜松こども基金	代表	山田 大記
同	副代表	横山 里菜子
ホテルコンコルド浜松	総支配人	下田 隆志
同	料理長	杉山 博

■浜松こども基金について



浜松市内のこどもたちの健やかな成長、こどもを中心にした地域のつながり、こどもを取り巻く課題（孤立・貧困・経験格差など）の解決に取り組む NPO 団体等を応援する仕組みです。NPO 団体等の資金・人手・発信力・ネットワークの不足といった問題に対して、地域の個人・企業からの寄付金や人材、浜松市内で展開する寄付付き商品の売上を使い、多面的・継続的に団体の後方支援を行います。



浜松こども基金×ホテルコンコルド浜松

浜松こども基金 応援弁当



【本リリースに関する問い合わせ先】

遠鉄観光開発株式会社 営業推進部